年間授業計画　新様式例

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　国語　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　　1 組～　　3 組

教科担当者：（１組：石鍋）　（２組：石鍋）　（３組：石鍋）　（　組：　）（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（ 現代の国語（大修館書店）　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】　生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や創造力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手のとしての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　要点を捉える 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、積極的に要旨や要点を把握しようとしている。	・指導事項 段落毎の要点のとらえ方について理解し、要点をまとめ、要約を口頭で発表する。 ・教材 白紙（森田真生）、考える技術（野矢茂樹） ・一人１台端末の活用　等 Flipgridを使用して提出			○	【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、積極的に要旨や要点を把握しようとしている。	○	○	○	3
	B 単元　表現の工夫を考える 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方接続の仕方について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、積極的に要旨や要点を把握しようとしている。	・指導事項 文章の構造に注意し、具体と抽象、対比を意識して読む。 ・教材 水の東西 ・一人１台端末の活用　等 Microsoft Wordを用いて構造を意識したエッセイを作成		○		【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方接続の仕方について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、積極的に要旨や要点を把握しようとしている。	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1
	C 単元　よりよい結論を出すために話し合う 【知識及び技能】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し、使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、粘り強く表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。	・指導事項 論点を共有しながら話し合い、よりよい結論を出すために、考えを広げたり深めたりする。 ・教材 結論を出すために話し合う ガチガチの世界をゆるめる ・一人１台端末の活用　等 端末を使った調べ学習、動画作成		○		【知識及び技能】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し、使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、粘り強く表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。	○	○	○	12
	D 単元　文章の論理について考える 【知識及び技能】 推論の仕方を理解し使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。	・指導事項 論理的な文章を読み、筆者の論の立て方を把握し、自身の文章に活用すること。 ・教材 自然と人間の関係をとおして考える ・一人１台端末の活用　等		○		【知識及び技能】 推論の仕方を理解し使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
2学期	E 単元　文章の論理について考える 【知識及び技能】 推論の仕方を理解し使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に推論の仕方を理解し、使おうとしている。	・指導事項 統計資料をもとに文章を書き、資料を用いながら説明する。 ・教材 説得力のある資料を作る どう伝えるか ・一人１台端末の活用　等 プレゼン動画視聴	○			【知識及び技能】 推論の仕方を理解し使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に推論の仕方を理解し、使おうとしている。		1		13
	定期考査						○	○		1
	F 単元 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、話しや文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現の仕方を粘り強く工夫しようとしている。	・指導事項 複数の文章を比較し、共通点や相違点を捉えるとともに、情報の適否を吟味する。 ・教材 空気を読む、個人から分人へ ・一人１台端末の活用　等 調べ学習			○	【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに話しや文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにすること。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現の仕方を粘り強く工夫しようとしている。		1		6
	G 単元 【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	・指導事項 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりする。 ・教材 討論をする、反論の技術 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習	○			【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
3学期	H 単元　情報を吟味する 【知識及び技能】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、自分の考えを深めようとしている。	・指導事項 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。 ・教材 言葉についてのあたらしい認識、感情とは何か ・一人１台端末の活用　等 調べ学習		○	○	【知識及び技能】 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。 【学びに向かう力、人間性等】 目的に応じて、内容や書き手の意図を解釈したり、自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	I 単元　主張と根拠の関係を考える 【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を積極的に工夫しようとしている。	・指導事項 引用をしながら、自身の考える「言葉と他者との関係」について根拠の明確なレポートを作成する。 ・教材 現代の国語、言語文化の教科書等 ・一人１台端末の活用　等 調べ学習		○		【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、表現の仕方を積極的に工夫しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
										合計 70